

めいわ 議会だより



2017
No.77
平成29年
11月10日発行

群馬県邑楽郡明和町議会

<http://www.town.meiwa.gunma.jp>

ホームページに議会会議録を掲載しています。



臨時会 ②

定例会 ④

平成28年度決算を認定

決算特別委員会 ⑥

一般質問 ⑨

やさしい町づくりのために町政を問う

広報委員より一言 ⑩

がんばるぞ!!
(こども園 運動会)

後期

メンバー

決定

折返点

行われ、議長に川島吉男議員、副議長に田口晴美議員が当選されました。選され、新たな議会構成で後期がスタートしました。

8月臨時会

氏名

行政区
当選回数

後期メンバー

本町議会では議員の任期4年（平成27年8月9日から平成31年8月8日まで）を前期と後期に分けて常任委員会等の構成替えを行っています。

議会改革の推進

このたび、議員各位のご推挙により、議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄に存じます。議会では、町民の皆様にとって「開かれた議会」になりますよう議会改革の推進を全力で取り組んでまいります。今後とも皆様方の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。 ※議長は総務・産業常任委員会に属します。



梅原 ②

議長
川島 吉男

総務・産業

常任委員会 6人

所管課等

- ・総務課
- ・都市建設課
- ・企画財政課
- ・出納係
- ・税務課
- ・議会事務局
- ・産業振興課

議会運営委員会

本会議の日程、議会活性化など議会の運営に関することを担当します。

委員長 野本 健治
副委員長 栗原 孝夫
委員 岡安 敏雄
委員 早川 元久



委員長
野本 健治
千津井 ④



副委員長
坂上 祐次
中谷 ①



委員
岡安 敏雄
南大島 ⑤



委員
栗原 孝夫
南大島 ③

議会広報委員会

議会だよりの編集・発行に関することを担当します。

委員長 早川 元久
副委員長 栗原 孝夫
委員 奥澤 貞雄
委員 関根 慎市
委員 坂上 祐次
委員 斎藤 一夫



委員
今成 隆
江口 ④

議長も入ります



8月臨時会

議会構成

8月9日の臨時会において、議長辞職に伴う議長選挙・副議長選挙がまた、常任委員会や議会運営委員会、一部事務組合等の組合議員等も改

8月臨時会

議員選出監査委員

今成 隆

一部事務組合等 議会議員

- 呂楽館林医療事務組合議会議員
関根 慎市 栗原 孝夫
- 館林衛生施設組合議会議員
坂上 祐次 早川 元久
- 館林地区消防組合議会議員
今成 隆 堀口 正敏
- 群馬東部水道企業団議会議員
川島 吉男

第1回臨時会 8/9

提出議案と審議結果

種別	件名	審議結果	
予算	専決処分の承認 (平成29年度明和町一般会計補正予算(第2号))	全員賛成	原案承認
人事	監査委員の選任	全員賛成	原案同意

副議長

田口 晴美



大 輪 ②

明和町の未来を明るく

このたび議長を補佐する副議長にご推挙いただきました。町民のみなさま一人一人の声を議会に反映させ、将来の明和町が住みよい町になるよう誠心誠意尽力していく所存でございます。今後とも何卒ご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。
※副議長は文教・厚生常任委員会に属します。

文教・厚生

常任委員会 6人

所管課等

- ・住民環境課
- ・学校教育課
- ・健康づくり課
- ・生涯学習課
- ・介護福祉課



委員長
早川 元久
大 輪 ③



副委員長
奥澤 貞雄
江 口 ②



委員
堀口 正敏
新 里 ③



委員
関根 慎市
中 谷 ⑧



委員
斎藤 一夫
大 輪 ③

副議長も入ります



定例会

9月定例会
9/7~19

平成29年第3回明和町議会定例会は、9月7日に招集され、19日までの13日間の会期で開かれました。

この定例会には、町長から報告1件、条例改正、補正予算及び平成28年度各会計決算の認定など議案10件が提出され、慎重に審議した結果、すべて原案のとおり可決しました。

また、9人の議員から一般質問が出され、活発な議論を展開して町当局の所信をいただきました。



平成28年度
歳出総額 83億1,690万円で認定

◆各会計の決算額

会計名	歳入	歳出	差引額	
一般会計	57億6,145万円	54億2,574万円	3億3,571万円	
特別会計	後期高齢者医療	9,821万円	9,686万円	135万円
	国民健康保険	15億6,509万円	14億2,536万円	1億3,973万円
	介護保険	9億6,241万円	9億774万円	5,467万円
	下水道事業	4億8,547万円	4億6,120万円	2,427万円
合計	88億7,263万円	83億1,690万円	5億5,573万円	

◆主要事業

道路新設改良整備事業

2億5,220万円(繰越含む)

地域ネットワーク施設整備事業

2億4,770万円(繰越含む)

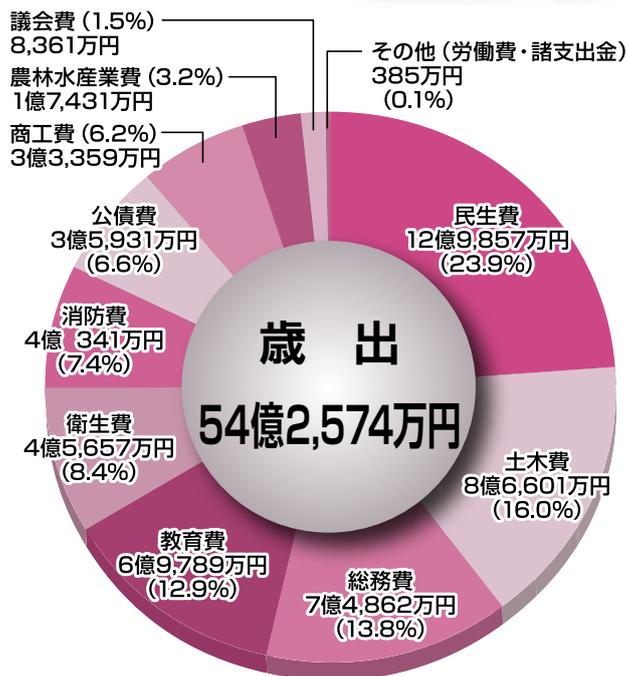
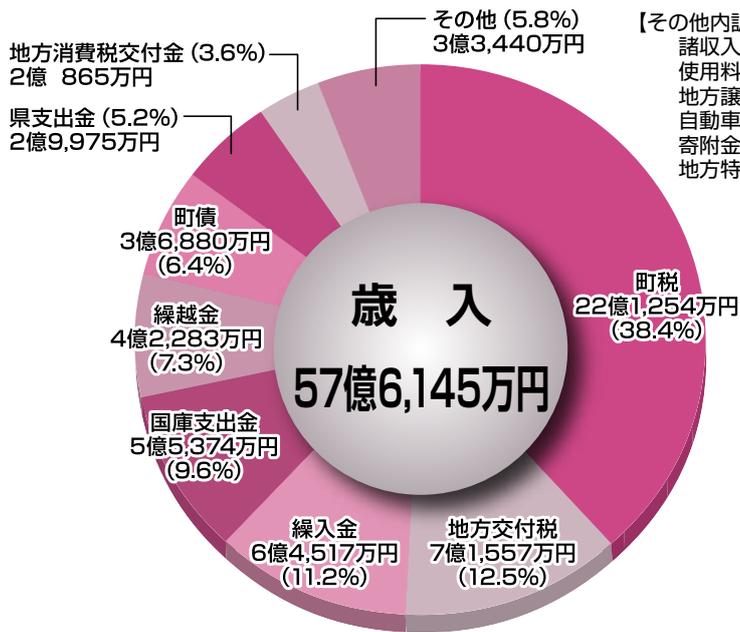
防災行政無線整備事業

1億7,027万円

平成28年度 一般会計決算



9月定例会



平成29年度

補正予算

主な質疑

一般会計

ふるさと納税

質問 毎年、個人で多額の寄附をしている方がいる。町に對しての功勞として、感謝状の考えは。

企画財政課長 ふるさと納税をしていただいた方には感謝を申し上げる書面を送っています。どうすれば増やしていただけるのか、返礼品や感謝状も含めよりよい方向で検討していきます。

個人番号制度

質問 マイナンバーカードの交付総件数と女性への交付件数は。

住民環境課長 5月15日時点、816件交付し、うち女性に332件交付しました。

道路新設改良事業

質問 道路新設改良整備の対象地区は。

都市建設課長 千津井、南大島、梅原、大輪、矢島の5地区です。

寄附金

質問 寄附金で購入される子ども園の木製遊具の除菌・滅菌の状況は。

学校教育課長 規定に沿って安全に管理していきます。

質問 滅菌加工等が行われたものか。

教育長 業者に滅菌加工を施してもらいたいと思えます。

では、こんな質疑がありました

平成28年度の一般会計及び特別会計決算を審議するため特別委員会を設置し、岡安敏雄議員を委員長に9月13日、14日の2日にわたり詳細に審議をしました。その中で出された質疑の一部を紹介します。

質問 魅力あるコミュニティ助成事業137万5千円の内訳は。

総務課 縣市町村振興協会からの補助金で、新里・川俣両地区にエアコン2台ずつと上江黒地区にテーブル10台・イス30脚を設置しました。



質問 広報めいわの評価は。

企画財政課 特集を組み、写真を多く取り入れるなど工夫しています。

質問 防犯カメラの設置による抑止効果は。

総務課 不法投棄が減少したように思われます。

質問 防犯カメラの内容確認はあったか。

総務課 不審者情報に伴う警察への協力として、映像の確認を行いました。

質問 新規就農者への補助金は数年で打ち切られるが、その後の経営は持続可能なのか。

産業振興課 いろいろ調査をして、5年後に所得250万円を得られる事業計画に対して補助します。

質問 新規就農者から更なる助成の要望はないのか。また、新規就農者の声を聞いて何らかの助成を考えていくのか。

産業振興課 機械購入の助成であったり、県や農協と協力して、いろいろとサポートしていきます。

質問 電子たばこの税金はどうなっているのか。

税務課 ニコチンが入っていないものは無税です。たばこの成分が少ないものは安く、電子たばこの普及に伴いたばこ税が減収傾向にあります。

決算特別委員会



質問 外国人住民は平成29年3月末現在、197人いるが、どここの国の人が多いのか。

住民環境課 ベトナム、フィリピン、ネパールの順になります。

質問 160人に福祉タクシー券を交付しているが、年度途中に交付した人数は。

介護福祉課 20人です。

質問 こども園は何人で運営しているか。

学校教育課 平成29年3月末現在、全体で54人です。内訳は正職員15人、再任用職員1人、嘱託職員7人、短時間臨時職員12人、長時間臨時職員15人、運転手4人です。



もったいない館2階

質問 部活動外部指導者の謝金が計上されているが、種目と人数は。

学校教育課 種目は剣道とソフトテニスで、2人に謝金を支払いました。

質問 もったいない館2階の施設が70万円以上の金額をかけてきれいになったが、余り目立たないので、案内板など設置できないか。

住民環境課 NPO法人めいわと相談して、できるだけ設置する方向で検討していきます。

質問 ふるさとづくり推進地区補助対象の団体は。

生涯学習課 ささら（斗合田、下江黒、千津井、江口）と屋号（川俣）、ひよっとこ（大輪）、どんど焼き（矢島、大佐貫）、八木節（須賀）です。

介護保険特別会計

質問 介護認定の推移は。

介護福祉課 多少の波はありますが、ほぼ認定数は横ばい状態です。

審査報告

決算特別委員会委員長

岡安 敏雄

本委員会は、9月13日に総務・産業常任委員会所管の審査を、14日は文教・厚生常任委員会所管の審査を、それぞれの課長並びに係長の出席を願い、説明や質疑等の回答を求め、慎重な審査を行いました。

慎重審議の結果、一般会計から下水道事業特別会計までの歳入歳出決算5議案について、原案のとおり認定すべきものと決定しました。

平成29年度予算執行並びに平成30年度の予算編成においては、事前に十分な検討をなされ、町民にとりまして、福祉の向上と地域社会の活力ある発展を目指し、費用対効果を考慮して執行をされますようお願いいたします。

反対

暮らし、福祉を優先させた決算とは認めがたい

平成28年度の事業として、防災行政無線整備事業、地域ネットワーク施設整備事業、工業団地造成事業など評価できません。

しかしながら、川俣駅舎は完成しましたが、川俣駅南側の踏切の安全対策は実施されませんでした。また、消火器無償貸与の復活、高齢者への福祉タクシー券の交付など町民要望も解決していません。個人番号制度が導入されませんが、番号の管理という負担

が増え生活上のメリットが感じられませんでした。

安倍政権の各種政策が大企業と大口投資家に莫大な利益をもたらす中で、国民諸階層に貧困と格差を拡大させています。このような経済状況のもと町独自の施策が乏しい決算となりました。新規事業など評価できる点もありませんが、町民の暮らし、福祉を優先させた決算とは認めがたいと反対します。

早川 元久 議員



討論

賛成

健全な行財政運営を図ったことに敬意を表す

歳入では、町税で、前年度比12・2%増で22億1254万円余でした。歳入全体の38・4%を占めています。収納率98・1%は、前年比0・8ポイントよくなっています。

内容は、町民税個人分が3・7%の増、法人分では61・7%の大幅増になっています。

歳出では、支出総額54億2574万円余、執行率91・4%で、前年比0・4%増となっています。執行内容では町職員のメンタルヘルス対策、

ふるさと納税事業、駐車場整備事業、防災行政無線整備事業、地域ネットワーク施設スズカケ整備事業に取り組みました。その他、学校施設、文化振興施設の整備充実が図られました。

平成28年度決算は、執行部職員全員が一丸となって、健全な行財政運営を図ったことに敬意を表し、決算認定に賛成します。

堀口 正敏 議員

第3回定例会 9/7~19

提出議案と審議結果

種別	件名	審議結果	
報告	平成28年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告	承認	
条例	明和町自転車駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正	全員賛成	原案可決
その他	町道路線の認定	//	//
予算	平成29年度明和町一般会計補正予算(第3号)	賛成多数	//
予算	平成29年度明和町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	全員賛成	//
予算	平成29年度明和町介護保険特別会計補正予算(第1号)	//	//
決算	平成28年度明和町一般会計歳入歳出決算の認定	賛成多数	原案認定
決算	平成28年度明和町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	//	//
決算	平成28年度明和町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	//	//
決算	平成28年度明和町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	//	//
決算	平成28年度明和町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	全員賛成	//



9月定例会では9人の議員から20項目について一般質問が行われました。

議会だよりでは、質問と答弁を要約して掲載しています。

■ 斎藤 一夫 議員 …………… 10ページ

- ・災害対応について
- ・町制施行記念について
- ・環境について

■ 今成 隆 議員 …………… 11ページ

- ・教育について

■ 早川 元久 議員 …………… 12ページ

- ・夏休み工場見学ツアーについて
- ・国道122号の交差点について
- ・福祉タクシー券について

■ 栗原 孝夫 議員 …………… 13ページ

- ・外来害虫対策について

■ 奥澤 貞雄 議員 …………… 14ページ

- ・経済創生連携協定について
- ・文化芸術の強化について
- ・ふれあいセンターと学童の区分について

■ 岡安 敏雄 議員 …………… 15ページ

- ・2020年オリンピック合宿誘致等について
- ・遊休農地の現状と課税強化対象地について
- ・道徳教育の教科化への対応状況について

■ 堀口 正敏 議員 …………… 16ページ

- ・軽度要介護者向けサービスについて
- ・人口減少対策について
- ・盛土の規制について

■ 関根 慎市 議員 …………… 17ページ

- ・児童・生徒の安全対策について
- ・振り込め詐欺対策について

■ 田口 晴美 議員 …………… 18ページ

- ・町制施行20周年に向けて



町政を問う



やさしい町づくりのために

Q 防災手帳の配布を

A ハザードマップの更新時検討
／総務課長



さいとう かつお 議員
齋藤 一夫

SAITO KADUO

質問 本町は川に挟まれており、利根川が万一氾濫すると大きな被害が想定される。命を第一に考える必要がある。ハザードマップがあるが、利用に際してどのような活動を行っているか。

総務課長 今年度国及び県が浸水想定区域図を公表しました。本町でもハザードマップの更新を予定しています。速やかに周知を図り、防災意識を高めていければと思います。

質問 災害発生時に避難の困難な方がいるが、対応は。

総務課長 避難行動要支援者避難行動支援計画に基づき、町、地域の役割等を考慮し、支援活動を推進しています。現状、登録してい

ない高齢者や要介護認定者等の方も多くいると思われる。今後も継続して制度の周知を図り、名簿の整備を行っていききたいと思いません。

明和町洪水ハザードマップ（利根川版）



質問 東京都の防災手帳が、災害時の避難の際の応急処置などが掲載され、役立つというところで非常に話題となった。本町でも、防災手帳の作成、配布予定は。

Q いたくらりサイクルセンターの周知が不十分？

A 再度周知徹底を図る

／住民環境課長

質問 館林市及び板倉町と共同でごみ処理を行ういたくらりサイクルセンターが建設されたが、本町の利用状況は。

住民環境課長 本年4月から7月までに平均で、1日1・03人、総搬入量の約1・5%です。

質問 周知が図られたが、まだ知らない方が多い。今後の周知活動は。

住民環境課長 回覧又は毎戸配布等で再度周知を図ります。また、いたくらりサイクルセンターの看板が見にくいとの意見があり、追加の看板を設置しました。

総務課長 現在、ハザードマップの中に防災手帳の内容の一部が記載されています。今回のハザードマップの更新時に防災手帳として配布を行うか検討したいと思います。

質問 現在、不法投棄監視としてシルバー人材センターの方にお願ひし、抑止効果はあると思うが、今後は。

住民環境課長 不法投棄が多いのは空き缶、ビン、ペットボトルです。平成28年度は約9500個の回収でした。減少傾向です。今後はパトロールの継続と警察との連携を強化しながら、対策をしていきたいと思います。

その他の質問事項

Q 多くの人の記憶に残る町制20周年記念事業を
A 実行委員会が自ら企画し、シンボル事業も検討していきます／企画財政課長

Q 町としての教育改革は

A 自立に向けて基盤となる力を育成

学校教育課長

質問 全国で6割を超える中学生が塾に通っている。

学力対策や受験対策は、もはや学校以上の信頼感を保護者や生徒から得られていると言われている。学習塾等民間教育機関の多様な担い手を義務教育に活用しては。

学校教育課長 現行の教育課程において、地域等の外部における人的、物的資源の効果的な活用、育成を目指す資質と能力を地域と共有し、地域の実情や子どもたちの状況を踏まえながら、多様な人々とのつながりや地域の環境を活用した体験の中で学ぶことが大切であり、官、民、地域が一体となって推進していきます。

質問 ^{※1}イノベーションを生むシステムの転換へ向けた新たな部分での本町としての教育改革は。

学校教育課長 平成26年度から3年間県教育委員会の指定を受け、明和町キャリア教育推進事業を推進してきました。各小中学校が実践しているキャリア教育の系統的、計画的な推進は、子どもたちの主体的な学び、将来への実現に向けた学び、高校、大学、社会に出てからの学びにつながり、確実に子どもたちの社会的、職業的自立に向けて必要な基盤となると考えています。

質問 クールジャパン政策における教育機関と連携した人材教育が必要であるが、各課の取り組みは。

学校教育課長 日本を知ろう、日本のよさについてなどのテーマを設定した調べ学習が展開されています。

企画財政課長 クールジャパン政策を取り入れながら、なお一層のシティプロモーション、そして必要な人材の育成の獲得に努めています。

質問 義務教育における特別な才能を持った児童に対する支援は。

学校教育課長 県教育委員会、東部教育事務所指導のもと、学校が一体となって共通理解のもとに個に応じた指導を推進できるように努めていきます。

質問 プログラミング教育での教員の対応が心配されるが。

学校教育課長 ^{※2}「未来の学びコンソーシアム」に本町も参加しており、官民一体で開発した教材等を使用した授業ができるよう準備を始めています。



いまなり 今成
たかし 隆 議員

IMANARI TAKASHI

^{※1} イノベーションとは、新しい市場や資源の開拓、新機軸の導入など、新しく取り入れて実施したり、手を加えて変更することです。

生涯学習課長 住民ニーズの多様化に対応した自主的学習機会の提供を方針の一つとして掲げ、今後も住民ニーズの把握に努めるとともに、学校教育課と連携を図りながら取り組んでいきます。

^{※2} 「未来の学びコンソーシアム」とは、文部科学省、総務省、経済産業省が教育関係者、産業界と連携し、学校でのプログラミング教育の普及促進に向けた取り組みを展開するために設立しました。

Q 見学ツアーで町内の企業、史跡などを見学できないか

A テーマとして検討／生涯学習課長



はやかわ もとひさ
早川 元久 議員

HAYAKAWA MOTOHISA

質問 8月5日にサントリー利根川ビール工場と日清製粉ミュージアムの夏休み工場見学ツアーが行われたが、対象は小学3年生から6年生の児童と保護者で、大変よい企画かと思う。定員は26名とあるが、当日の参加者数と参加者の感想は。

生涯学習課長 8月5日のバスツアーに25名、12家族の参加がありました。参加者との意見交換の中で「楽しく学習できた」、「来年もぜひ開催してください」など肯定的な意見を伺うことができました。

質問 夏休みの思い出になるよい取り組みであった

が、残念なのは、町内の企業、史跡、施設などが見学先になかったことです。企業、工場見学を通じて町内の企業への応援、産業振興という点からも大事ではないかと思う。また、ある本に子どもたちが地域を知ることにより、地域への愛着が増すとあった。今後、町内の企業、史跡、施設などを見学する計画ができないか。

生涯学習課長 本年は、親子の触れ合いと夏休みの自由研究をテーマに実施しました。生涯学習活動の一環として、参加者のニーズを踏まえながら、テーマとして検討したいと考えています。

産業振興課長 産業振興の面で企業見学は、企業にとってイメージアップが期待できると考えています。工場見学については、多くの企業の皆さんにご協力いただきながら、関係各課と連携し、実施していければと考えています。

Q 国道122号の川俣、大佐貫、矢島の交差点に矢印式信号機の設置要望を

A 設置要望を行った／総務課長

質問 国道122号の川俣、大佐貫、矢島の交差点で、通勤時間帯には国道122号に入る車や通過する車で渋滞している。渋滞を避けるため、その付近の町道もスピードを出して通過する

車が多く見受けられる。事故防止のためにも、国道122号の川俣、大佐貫、矢島の交差点に矢印式信号機の設置の要望を町としてできないか。

総務課長 本町では、県土木事務所、警察等にも矢印式信号機の設置の要望を行ったところですが、警察では、通行状況や右折車両の渋滞状況に応じて矢印式信号機の設置を検討する見込みです。本町としては、今後も設置要望を行っていきたいと考えています。



川俣交差点

その他の質問事項

Q 車の所有に関係なく福祉タクシー券を交付できないか

A 使用率の推移等を見守った上で検討します／介護福祉課長

Q 外来害虫対策は

A 関係機関から情報提供を受け検討

住民環境課長

質問 クビアカツヤカミキリの被害調査方法と把握している被害状況は。

住民環境課長 本町では、

広報紙、ホームページ及び毎戸配布チラシにて情報提供及び注意喚起を図っています。被害を受けている木の種類は、桜、桃、梅、スモモ、プラム、アンズ、イチジク、サクラソノボなどで



くりばら たかお 議員
栗原 孝夫

KURIBARA TAKAO

す。本町では、公共施設や公園等で目視による調査を実施しています。住民からの確認情報は8月末現在の成虫の目撃情報が26件、フランス(木くず)が確認されたという情報が31件です。公共施設では、44本の樹木にフランスを確認し、うち33本が桜の木でした。農作物被害は、桃の木に34本の被害を確認しています。

質問 全国的に特に桜の木が心配されている。本町には桜並木や公園、役場の周りにもたくさんあるが、対策は。

住民環境課長 効果的な方法を現在検討中です。保健センターでは、桜の木にネットを巻いて飛散を防ぐ対応をしています。成虫に対する薬剤等、現段階では情報が少ないことから、国、県及び関係機関からの情報提供に注視しまして、対応を図ってまいります。

質問 個人の敷地の調査はどのようにやっているのか。高齢などの理由等で困難な場合、誰かにお願いできないか。

住民環境課長 基本的に個人対応をお願いしています。困難な方については、シルバー人材センターや造園業者への依頼をお願いしている現状です。

質問 被害樹木の処理はどうするか。

住民環境課長 フラスを取り除いて針金等で幼虫を刺殺するか、ロビンフッドという防除薬剤を注入します。分散防止のため樹木にネットを巻き付けます。対処できない場合には、伐採してチップ化または焼却処分します。たてばやしクリンセンターでは、太さ10cm未満、長さ2m未満というところで月100kgまでは無料で処分できます。

質問 そのほかにヒアリやセアカゴケグモは大丈夫か。

住民環境課長 現在、本町や隣接する市町では確認されていません。今後、国や県からの情報に注意しながら、必要に応じて注意喚起及び調査などを考えていきます。



飛散防止ネット



クビアカツヤカミキリ



おくざわ さだお 議員
奥澤 貞雄

OKUZAWA SADAO

Q 千代田町との経済創生連携協定の内容は

A 2町への企業誘致、雇用機会の拡充、地域経済の活性化を図る／企画財政課長

質問 7月に本町は、千代田町と経済創生連携協定を結んだが、現在計画中の経済連携事業はあるか。

企画財政課長 計画中の連携事業については、企業誘致活動や開発事業のノウハウの共有です。本町では、自前で開発造成した実績もあり、独自の企業誘致活動も行っています。千代田町には、商業施設や住宅団地等のアドバンテージがあります。互いのノウハウや経験を共有して、経済活動支援軸の整備を図り、2町への企業立地率を高め、雇用機会の拡大、地域経済の活性化を図っていきます。

質問 民間資本を導入しやすくするため、PFI[※]を活用した展開を考えているようだが、具体的な施策は。

企画財政課長 現在本町では、PFIを活用し川俣駅周辺の開発によるコンパクトシティ化を検討しています。

質問 経済団体と2町で出資して「まちづくり会社」を設置するようだが、内容は。

企画財政課長 明和町民間資金等活用事業推進プロジェクトチームの検討案を軸に、必要に応じ、出資や事業主体について協議を行っていく方針です。いずれにしても、町がつくって町が運営するといった、公設公営のやり方では、これからは持続可能にならないと考えます。PFIや「まちづくり会社」、第三セクターなど手法も検討しながら、千代田町とも協議を重ね、よい関係を築けるよう努めていきます。



質問 スポーツ関係で活躍された町民は、盛大に町民の前で表彰される。文化芸術で活躍された人は、あまりそのような場面は見られない。評価の基準が分かりづらい点もあるので、表彰される皆さんの気概も変わるし、子どもの情操教育や心のケアにも効果があるとの事なので検討できないか。

Q 文化芸術の功労者への表彰は増やせないか

A 柔軟に対応しながら、今後検討していく
生涯学習課長

質問 スポーツ関係で活躍された町民は、盛大に町民の前で表彰される。文化芸術で活躍された人は、あまりそのような場面は見られない。評価の基準が分かりづらい点もあるので、表彰される皆さんの気概も変わるし、子どもの情操教育や心のケアにも効果があるとの事なので検討できないか。

生涯学習課長 スポーツ部門の表彰は、全国大会で3位以内、関東ブロック大会で優勝など比較的厳しい条件がついています。しかし、文化芸術は数字で何秒とか何勝したとかではないので判断しづらいが、柔軟に対応していきます。

※ PFIとは、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法です。

その他の質問事項

Q ふれあいセンターが学童施設と混同されていないか

A 開設当初は、学童保育所と混同されている場合もありましたが、現在は必要な対策をとり、問題は解消されています。／介護福祉課長

Q 遊休農地の課税強化問題は

A 遊休農地は1号・2号の分類があるが課税強化対象はない／産業振興課長

質問 国は今年から遊休農地に従来の1・8倍の課税を課すとした。現在、町の遊休農地はあるか。

休農地の面積は3・4haで農地面積860haの0・4%で、県平均3・5%より低い状況です。

産業振興課長 遊休農地の分類によると、1号は耕作の目的に供されておらず今

質問 課税強化の対象農地は。

後も見通しがないもの、2号は利用の程度が周辺の地域に比して著しく劣っていると認められる農地を指します。町内の平成28年度遊

産業振興課長 1・8倍の課税対象は、遊休農地改善の指導後改善が見られない場合課税強化されるものであり、現状では対象はないです。

Q 東京オリンピックピック・国体の練習施設誘致は

A 必須条件を満たすものがなく難しい／生涯学習課長

質問 邑楽館林地域は首都圏から近い場所にある。子どもたちに希望を持ってもらい、町民の関心を高めるために大会の会場や練習場などの誘致ができないか。

領によると、①練習施設は各競技の国際競技連盟の技術要件を満たす機能などが備わっていること、②宿泊設備や合宿寮などがあり、練習場から30分以内であること、そして、言語対応、海外放送受信機能、各国に沿った飲食サービス、安

生涯学習課長 東京オリンピック・パラリンピック協議大会組織委員会の応募要

また、2028年に群馬県で開催予定の国体において、競技団体が定める競技規則や施設基準に適合している市町村は13あり、邑楽郡内では適合する施設はない状況です。本町としては、デモンストレーションスポーツやレクリエーション競技の誘致に努力していきたいです。

Q 道徳教育の教科化とは

A 人間形成を促すための評価／学校教育課長

質問 来年度から道徳が教科化される。戦前の修身教育のような国体意識を強めることのないよう十分配慮を願いたい。これまでの道徳との違いは。

学校教育課長 平成30年度から小学校、平成31年度から中学校で年間35時間程度教科化されます。相違点として、①人格的特性を養うこと、②いじめ問題等への対応の充実、③多様で効果

質問 教科化されることにより評価はどうなるのか。

学校教育課長 通知表の対象にするが、小学校の3段階、中学校の1～5段階の評価はしません。



おかやす としお 岡安 敏雄 議員

OKAYASU TOSHIO



ほりぐち まさとし
堀口 正敏 議員

HORIGUCHI MASATOSHI

Q 「生活支援お助け隊」を組織しては

A 地域支え合い・助け合いの仕組みで前向きに検討／介護福祉課長

質問 シルバー人材センター登録者の研修修了者が軽度要介護者宅に訪問して、掃除等の家事援助をする。ここで、利用者の自立した生活を支援する「生活支援お助け隊」を組織しては。当センターの活性化も図られ一石二鳥の効果があるが。

介護福祉課長 地域支え合い・助け合いの仕組みをつくっています。「生活支援お助け隊」のようなシルバー人材センターによるサービス提供も有効で、前向きに検討します。

Q 人口減少対策とUターン等定住促進に助成金を

A 働くところなど3条件を整える／企画財政課長
町独自の定住促進助成金を導入／町長

質問 町は人口ビジョン及び総合戦略を平成28年3月に策定。平成29年には、町独自の推計で1万人余とされているが、国推計より3千人余多い。相当な努力をしないと達成できないが。

企画財政課長 移住・定住促進対策は「働くところ・住むところ・生活基盤」の3条件を整えオールインワンの町づくりで、選ばれる町を目指します。

Q 条例で盛土の規制を、郡内各町の状況は

A 条例制定し来年度施行できるように／町長
盛土2・5mまでが最高／住民環境課長

質問 3月議会で質問したが、盛土規制条例制定の検討結果は。

町長 3千㎡以上は県条例で規制があるが、それ未満はないので危惧しています。東京オリンピック等の建設残土が運び込まれる心配もありますので、スピード感を持って盛土規制条例を制定し、来年度から施行できるように検討します。

質問 郡内各町の盛土規制条例制定状況とその盛土の高さ制限は。

住民環境課長 邑楽郡内5町のうち板倉町、千代田町及び邑楽町の3町が制定済みで、大泉町が条例制定の可否について検討している。

質問 Uターン、Iターン及び孫ターンをする方などの住宅取得に対し助成金を支給するなど定住促進制度を設けては。

町長 Uターン等の住宅取得助成金は検討します。定住促進構想として、助成金をつけても将来は元が取れるので、町独自の定住促進助成金を導入します。

とのこと。3町の中で最も高く盛土ができるのは、邑楽町の施工前地盤高より2・5mまでで、他の2町はそれより低くなっています。



無秩序な盛土

Q 災害時の備えとして校舎内への食料の備蓄は

A 余裕教室はなく、防災倉庫の備蓄品の充実を図る／学校教育課長

質問 大きな地震が登下校中に発生した場合、小・中学生自らの判断で対応を決めなければならぬ。在校時・登下校途中の避難誘導マニュアルの作成は。また、避難訓練や災害から身を守る知識の習得は。

学校教育課長 小・中学校、こども園では災害対応マニュアルは策定済みで、あらゆる場合を想定しています。避難訓練は小学校で年2回、こども園では毎月実施しています。

質問 町地域防災計画によれば、学校での児童・生徒在校中の場合、速やかに保護者に引き渡すところ。引き渡しの手順や訓練の実施は。

学校教育課長 小学校では、緊急時の連絡先や引き渡す保護者の名簿などを備え、保護者に迎えに来てもらう訓練を年1回実施しています。こども園・中学校では、緊急連絡用の名簿の整備を行い、有事に備えます。



せきね しんいち
関根 慎市 議員

SEKINE SHINICHI

Q 悪質電話勧誘対策機器の導入は

A 町民の意向確認等を実施した上で検討／産業振興課長

質問 警察庁の平成28年特殊詐欺認知・検挙状況等では、全国で発生した振り込み詐欺等の件数は1万3253件で、被害総額は407億円に達する。被害者年齢では、65歳以上の高齢者が84・7%を占める。本町も防災行政無線等を通して注意喚起を行っているが、既遂・未遂件数は。

産業振興課長 振り込み詐欺には、オレオレ詐欺、架空請求詐欺、還付金等詐欺などがあり、本町では消費生活センターが対応しています。昨年1年間の相談件数は21件寄せられ、いずれも未遂であり、被害は0件です。

質問 町として口頭取り組んでいる振り込み詐欺対策は。

産業振興課長 本町では、館林警察署の情報をもとに、

登録制メール、広報紙、回覧板及び防災行政無線で行っているほか、出前講座等で被害例を示しながら注意喚起を行っています。

質問 振り込み詐欺対策として、悪質電話勧誘対策機器の一つで警告付き電話録音装置が普及し始めている。吉川市や鴻巣市でも効果を上げているが、導入の検討は。

産業振興課長 この機器は、迷惑電話対策機器として開発され、通話録音タイプと着信拒否タイプがあり、消費者庁も普及を図っています。最近では、両機能が内蔵された一体型も出回っており、町民からの要望があれば検討したいです。



こども園避難訓練

Q 町制施行20周年に向けて今後町が向かう方向は

A 企業誘致と安心・安全なまちづくりに
取り組む／企画財政課長



たぐち はるみ 議員
田口 晴美
TAGUCHI HARUMI

質問 町になって知名度が上がった点は。

企画財政課長 町制施行後に町の特産物（梨・シクラメンなど）の知名度向上やイメージアップとオリジナルキャラクター「メイちゃん」やふるさと大使によるPRに取り組み、また三重県明和町との交流、ケーブルテレビの活用などで知名度は上がってきていると考えます。

質問 財政力は上がったか。
企画財政課長 平成10年度の財政力指数は0.64で、全国町村平均0.42を上回っていました。その後、町内企業の業績の浮き沈みがあり上下しましたが、直近の平成28年度決算では、0.7で町村平均を上回っています。今後も企業誘致を進め、強固な財政基盤を築いていきたいと考えています。

質問 20周年記念式典における表彰は。

企画財政課長 これを節目に先人たちの功績に感謝する意味合いから、表彰を行う方向で調整していきます。

質問 町勢要覧の作製は。

企画財政課長 町勢要覧に代わる広報紙の特別号を発行することなどを検討しています。また、町民団体や企業で構成する記念事業実行委員会の主催によるシンボル事業をメインに考えています。



町勢要覧



町制施行モニュメント

質問 町が向かう今後の方向は。

企画財政課長 今後進む少子高齢化、人口減少社会に向けて、企業誘致のもと、移住・定住を促進させる面からも選ばれる町の実現を目指します。具体的には、東西地区に多世代交流拠点施設の整備や大輪工業団地に優良企業誘致を進めます。また、東北道両側を工業団地化し、東部地区の活性化に努めることと、財源を確保しながら町の活性化を図る考えです。

議会日誌

7月

- 6日 群馬東部水道企業団議会全員協議会
及び臨時会
- 20日 全員協議会
 - ♪ 議会改革特別委員会
 - ♪ 広報委員会
 - ♪ 議会モニターとの懇談会
- 30日 明和まつり

8月

- 2日 議会運営委員会
- 4日 町民体育祭実行委員会
- 7日 館林衛生施設組合議会臨時会
- 9日 第1回議会臨時会
 - ♪ 議会運営委員会
 - ♪ 全員協議会
 - ♪ 総務・産業常任委員会
 - ♪ 文教・厚生常任委員会
- 17日 邑楽郡町村議会議長会臨時会
- 22日 全員協議会
- 28日 群馬東部水道企業団議会全員協議会
- 30日 議会運営委員会

9月

- 7日 第3回議会定例会（19日まで）
 - ♪ 決算特別委員会
 - ♪ 全員協議会
- 11日 広報委員会
- 13日 決算特別委員会
- 14日 決算特別委員会
- 16日 東・西小学校運動会
- 29日 明和中学校体育祭
 - ♪ 広報委員会

広報委員より一言

早川 元久 委員長

町議会の様子をわかりやすく伝え、皆さんに読んでもらえる「議会だより」を作っていきます。

栗原 孝夫 副委員長

広報委員になりまして4年が経過しました。これからは議会モニターさんの意見を参考に、より読みやすい内容にしていきたいと考えています。

奥澤 貞雄 委員

この8月まで広報委員長を務めさせていただき、委員の皆さんと一緒に議会だよりをより良いものにしようと努めてきました。今後も一委員として、読みやすい議会だより編さんに全力投球していきます。

関根 慎市 委員

町民の皆様と議会を結ぶ文字の架け橋として「興味湧く」「よくわかる」をモットーに頑張ります。

坂上 祐次 委員

議会だよりを手にしてくださり、ありがとうございます。わかりやすく、より親しまれる議会だよりを目指して編集に取り組んでいきます。

斎藤 一夫 委員

町民の皆様には議会の状況をわかりやすくお伝えできるよう読みやすい議会だより作りに尽力したいと思います。



明和町 ぼくの住みたい



東小6年
ひらの はると
平野 遥音さん

ぼくの住みたい明和町は、平和であり、みんなが笑顔でいて、快適に過ごせる町です。

そのためには、強盗などの犯罪をさせないように、みんなが呼びかけるのがいいと思います。そうすれば、少しでも平和な町にながっていくと思ったりからです。

また、みんなが近所の人と仲良くすることも大切だと思いました。そうすれ

ば、不審者が出たら、すぐに分かるからです。

そして、お年よりや赤ちゃんなどが遊べたり、交流ができたりする場所もあれば、より楽しく便利になると思います。

これらの事ができれば、みんなが平和で笑顔、そして快適な明和町になると思いました。

ぼくは、そのような明和町に住みたいです。



私の夢



東小6年
きむら ゆうあ
木村 結愛さん

私の将来の夢は、ダンサーになることです。今はそのため毎週月曜日に習っているダンスをがんばっています。私は、こども園の時に友だちにさそわれて、年中から始めました。学年が上がるとつれて、おどりも少しずつ、むずかしくなっています。だけど、家でもたくさんおどって練習しています。



明和・館林・おつらなど、たくさんのおまつりに出ています。はじめて、まつりに出ておどった時は、すごくきんちょうしました。だけど今は、もうなれました。人前が出るのがにがてな私は、これからもいろいろなことにチャレンジしたり、ダンスの練習を一生けん命がんばったりして夢をかなえたいと思います。

議会の生の声を聴いてみませんか？

次回定例会

12月7日(木)から
午前9時～

12月13日(水)まで
(一般質問は12月8日・11日)

予定です

詳しくは議会事務局へ
TEL 84-3111

議会モニターの声

『魅力ある議会へ』
議会傍聴を通して
感じたこと

小牧 貴次

議会の定例会を傍聴しました。「町道路線の認定」「明和町一般会計補正予算」など、生活に直結した重要な問題が審議されていました。でも、議会日程が平日の午前中に行われているため、傍聴者は少なく常連の方が数人。多くの皆さんが傍聴するには、時間帯に無理があるように感じます。そこで、最近気になった話題の長野県喬木村では、若い現役世代が議員になれ

る環境をつくらうと、主要な議会日程を大きく改め、一般質問は休日、常任委員会は平日午後7時からにする方針といっています。仕事と議会活動の両立を探った結果で、子育て世代などが仕事を続けながら議員活動ができるように、議員の幅を広げる狙いがあります。ほかに、感じることですが、明和町議会における女性議員数です。自治会や政治分野への女性参画は、住民の意見をくみ上げるため極めて重要なことだと思います。男性だけの声だけでなく、女性の皆さんの声も議会で反映することで、議会に対する関心・期待が高くなると感じます。

広報委員会

委員長	早川 元久
副委員長	栗原 孝夫
委員	奥澤 貞雄
	関根 慎市
	坂上 祐次
	斎藤 一夫